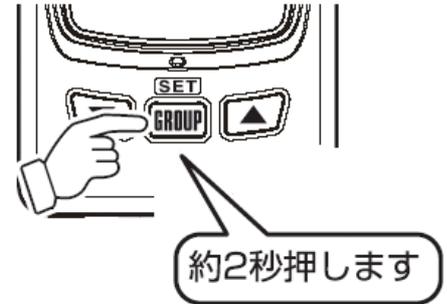
DJ-P22 その他の機能

●デュアルオペレーションモード

メイン/サブの 2 つのチャンネルを 1 秒ごとに交互に受信し、そのどちらとも通信することができるモードです。
あらかじめサブ側をメモリー登録しておく必要があります。

①サブ側をメモリー登録する

サブ側に設定する内容(チャンネル、トーン番号など)表示中に【GROUP】キーを約 2 秒押します。

→「b writE」と表示され、サブ側にメモリー登録されます。

②メイン側を設定する

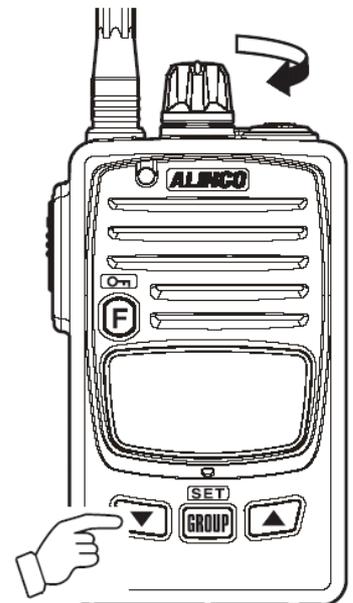
メイン側に設定する内容(チャンネル、トーン番号など)を合わせます。

③電源を切る

④デュアルオペレーションモードにする

【▼】キーを押しながら電源を入れます。

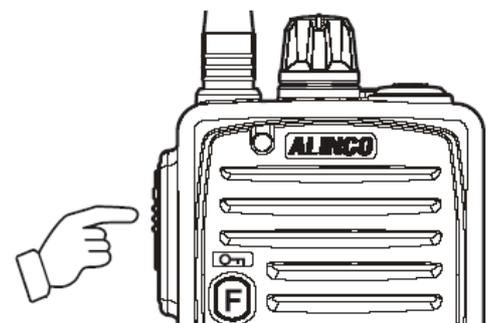
→「dUAL」と表示され、メイン側を「A」、サブ側を「b」として交互受信がスタートします。信号を受信すると交互受信が停止し通話することができます。

注）メイン側/サブ側が同じチャンネルの場合、「E」表示が点滅し交互受信はスタートしません。

⑤送信する

【PTT】キー一度押しでメイン側、二度押しでサブ側を送信します。

→通話が終了し約 5 秒経過で交互受信を再開します。

⑥デュアルオペレーションモードを終了する

電源を入れ直します。

メモ）電源を入れ直してもデュアルオペレーションモードで起動させるにはキーロック（【F】キー約 2 秒押し）をかけておきます。

●リモコンモード

中継器の設定（チャンネル、トーン番号など）を遠隔操作で変更することができます。
中継器DJ-P101R、DJ-P111Rに対応しています。

①リモコンモードにする

【▲】キーを押しながら電源を入れます。

→「rEnCon」と表示されたあと「r」が点滅します。

②転送する内容（チャンネル、トーン番号など）を設定する

③転送する

【PTT】キーを約2秒押します。

→「ピピッ」音が鳴り、中継器への転送がスタートします。
転送中は「SEnd」が表示されます。

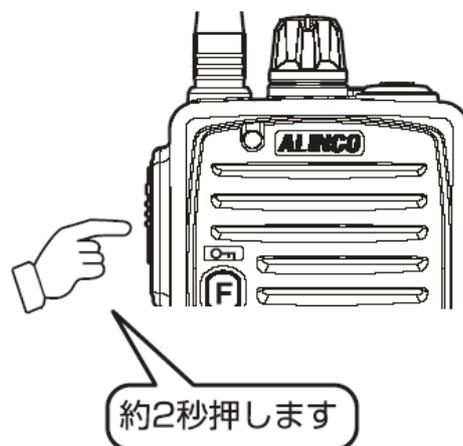
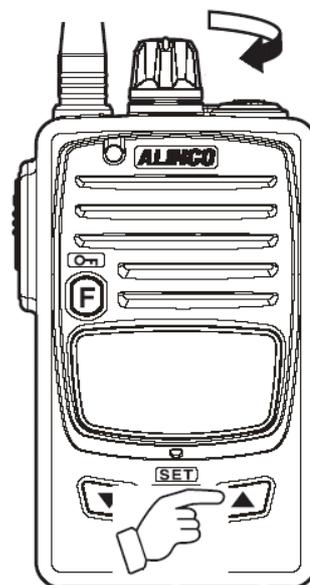
④中継器の電源を入れる

中継器にACアダプターを接続します。（中継器の取扱説明書をご参照ください。）

→数秒後、転送が完了すると「〇〇〇〇〇〇」が表示され、
本機から「プルル」音が鳴ります。

メモ）転送完了後、中継器は自動的に再起動します。
再起動後20秒間は初期化がおこなわれ、その後中継器として使用できます。

⑤本機の電源を入れ直す

中継通信モードに戻り、中継器を介して通信することができます。

[その他の機能を転送する場合]

必要に応じて、自動接続手順、ハングアップタイマー、アラーム機能の設定を転送することもできます。
（これらの機能説明については、中継器の取扱説明書をご参照ください。）

①セットモードにする（リモコンモード起動中）

【F】キーを押しながら【GROUP】キーを押します。

→「At-on」が表示されます。
【GROUP】キーを押すごとに項目が切り替わります。
「At-on」→「HuP-00」→「AL-oF」

・自動接続手順「At」の設定

初期状態は ON に設定されています。
中継器側を OFF にする場合、本機の設定も OFF にしてください。

・ハングアップタイマー「HuP」の設定

初期状態は 00(0 秒)に設定されています。
0 秒/0.5 秒/1.0 秒/2.0 秒から選択します。
設定値だけ中継動作を継続します。

・アラーム機能「AL」の設定

初期状態は OFF に設定されています。
ON にすると中継動作の終了を音でお知らせします。

②▲/▼キーを押して ON/OFF を選択する

または設定値を変更します。

③【PTT】キーを押して設定を完了する